

平成28年3月28日

古賀市議会
議長 結城 弘明 様

予算審査特別委員会
委員長 松島 岩太

予算審査特別委員会 審査報告書

予算審査特別委員会に議会会期中の審査として付託を受けておりました、第24号議案『平成28年度古賀市一般会計予算について』から、第31号議案『平成28年度古賀市水道事業会計予算について』までの8議案について、審査の経過と結果の報告をいたします。審査に際しましては、市長、副市長、教育長をはじめ関係部長、課長の出席を求め、各予算案の概要説明を受けるとともに、各委員より資料請求に基づく資料等を参考に審議を行い、さる3月11日から3月23日まで、計5日間の審査をいたしました。審査の経過につきましては、議長を除く議員18名全員の特別委員会でありますことから、内容等を含め、ご承知のとおりでございますので、概要を除き、省略させていただきます。

一般会計の審査概要としましては、地方創生の戦略イメージである「女性や若者に選ばれる子育て・教育応援都市こが」を念頭に置きながら、総合振興計画の見直し年であることを踏まえ、重点施策に力を入れた取り組みは、一定の評価ができる一方、必要な市民サービスの低下を招かないよう、更なるきめ細やかな取り組みを求める厳しい意見が多数上がっております。具体的な施策においては、自治基本条例策定業務委託、総合振興計画後期見直し、路線バス及び地域移動サポート補助、シルバー人材センター補助、福祉タクシーや住宅改造助成、ヘルスステーションの設置、特定健診率の向上、ふるさと就労促進支援、女性や新規就農支援の拡大充実、企業誘致促進事業の取り組み、観光・産業施策の更なる充実、教育課題に対する対応策等、広範多岐にわたる意見、提言がなされております。

厳しい社会情勢の変化に、市民に寄り添い、執行に当たっては、最少の経費で最大の効果が得られるよう、今後も更に努力、研究をおこなって欲しい旨や、各会計における収入未済額の収納率向上について、執行部の取り組みの努力を認めながらも、更なる努力、工夫を求めるものであります。

採決の結果、第24号議案『平成28年度古賀市一般会計予算について』は賛成多数で可決されました。また第26号議案『平成28年度古賀市国民健康保険特別会計予算について』、第27号議案『平成28年度古賀市後期高齢者医療特別会計予算について』、第28号議案『平成28年度古賀市介護保険特別会計予算について』、第29号議案『平成28年度古賀市公共下水道事業特別会計予算について』、第30号議案『平成28年度古賀市農業集落排水事業特別会計予算について』、第31号議案『平成28年度古賀市水道事業会計予算について』までの6議案についても同様、賛成多数で原案のとおり、これを決しております。第25号議案『平成28年度古賀市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について』は、委員全員の賛成を持って原案のとおり、これを決しております。

以上、簡単ではございますが、審査の経過と結果の報告を終わります。